

# 王子公園再整備計画について

2023（令和6）年1月23日  
神戸市公園緑地審議会

# 目次

1. 王子公園の概要
2. スケジュール
3. 王子公園再整備について
4. 大学の提案
5. 令和5年7月20日開催  
計画・緑化部会での主な意見

# 目次

1. 王子公園の概要

2. スケジュール

3. 王子公園再整備について

4. 大学の提案

5. 令和5年7月20日開催

計画・緑化部会での主な意見

# 王子公園の概要 位置図



面積：191,500m<sup>2</sup>

種別：総合公園

所在地：灘区王子町2・3丁目

青谷町1丁目

## 現況

阪急王子公園駅周辺は六甲山系の美しい山並みを背景とした阪神間を代表する景観が広がり、良好な住環境が形成されている。

文化施設や教育施設、スポーツ施設が集積する学術・文化のまちとして発展を遂げてきた。

## 課題

施設が老朽化しており時代の変化への対応が求められており、利便性が高い文教エリアのポテンシャルを十分に活かせていないという課題がある。



そこで、再整備により、文教都市・神戸としての地位を高め、王子公園エリアの新たな価値を創出するために大学誘致を行い、王子動物園をはじめとする公園内の施設を適切に維持・更新し、将来の世代へ継承していく。

# 王子公園の概要 ゾーニング



王子公園再整備基本方針より

# 王子公園の概要 全体計画平面図



- ←---→ 主な歩行者動線
- ←---→ 駐車場進入路
- ←---→ 緊急車両動線

# 都市公園区域の変更に関する規定

## 都市公園法 第16条（都市公園の保存）

公園管理者は、次に掲げる場合のほか、みだりに都市公園の区域の全部又は一部について都市公園を廃止してはならない。

- 一、都市公園の区域内において都市計画法の規定により公園及び緑地以外の施設に係る都市計画事業が施行される場合  
その他公益上特別の必要がある場合
- 二、廃止される都市公園に代わるべき都市公園が設置される場合
- 三、公園管理者がその土地物件に係る権原を借受けにより取得した都市公園について、当該賃貸借契約の終了又は解除によりその権原が消滅した場合



# 目次

1. 王子公園の概要
- 2. スケジュール**
3. 王子公園再整備について
4. 大学の提案
5. 令和5年7月20日開催  
計画・緑化部会での主な意見

# スケジュール（予定）

2022年度

2023年度

2024年度～

再整備基本方針の策定

動物園リニューアル  
基本構想の策定

市民  
ヒアリング等



基本計画の検討

再整備基本計画（素案）  
の策定

市民意見募集



基本計画の検討

再整備基本計画（案）  
の公表

公園緑地  
審議会

都市計画  
審議会



再整備基本計画の策定

再整備



# 目次

1. 王子公園の概要
2. スケジュール
- 3. 王子公園再整備について**
4. 大学の提案
5. 令和5年7月20日開催  
計画・緑化部会での主な意見

## 5つの基本目標

- ①新たな「原田の森」の創造
- ②学術・文化拠点のシンボルの創出
- ③王子動物園の魅力向上
- ④公園とスポーツ施設のリノベーションと魅力向上
- ⑤広域防災拠点の機能強化

# 王子公園再整備について

## 基本目標① 新たな「原田の森」の創造

理念・コンセプト等

王子公園全体の魅力を向上させながら、良好な景観の維持、向上

### 計画概要

- 良好な見通しとなるよう開放的な緑地を整備し、快適で安全安心な緑空間を形成
- シンボルプロムナードに新たな桜を植樹し、桜の通り抜けルートを拡大
- 快適な緑陰のある園路・園地と休憩施設を整備

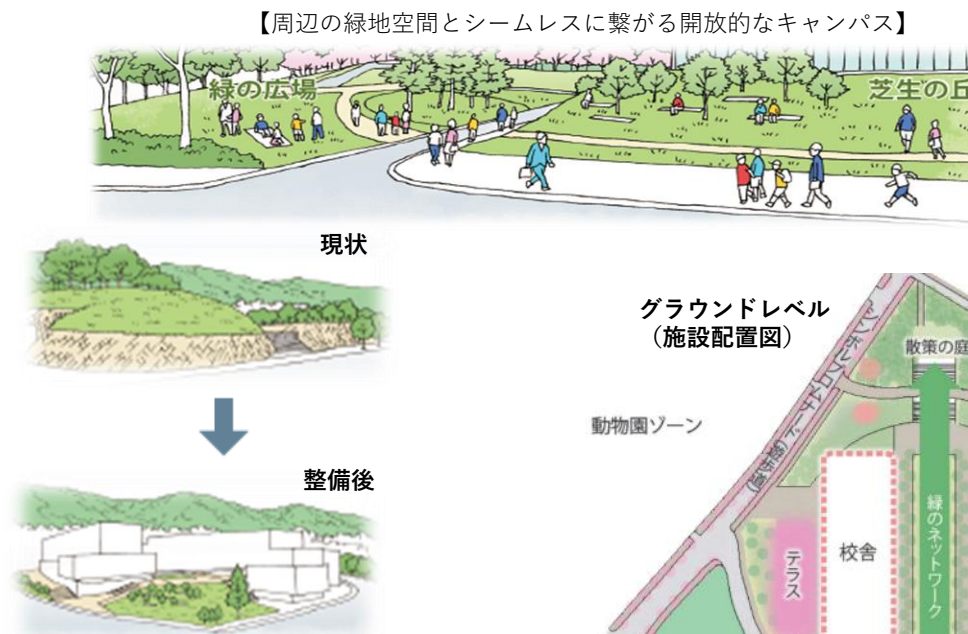


# 王子公園再整備について

## 基本目標② 学術・文化拠点のシンボルの創出

理念・コンセプト等

王子公園周辺エリアの歴史と文化を尊重し、地域そして世界に開かれた大学



### 計画概要（大学の提案概要）

- 六甲山の山並みに配慮した分棟配置による、  
周辺の自然環境と調和する施設の整備
- 王子公園駅前の石積み擁壁を撤去し、  
緑の広場等とシームレスにつながる中庭空間の整備
- 中庭を含む外部空間を開放し、  
どこからでも入れる公園のようなキャンパスの整備
- あらゆる世代や属性の人々が気軽に訪問できる場として、キャンパス施設を開放



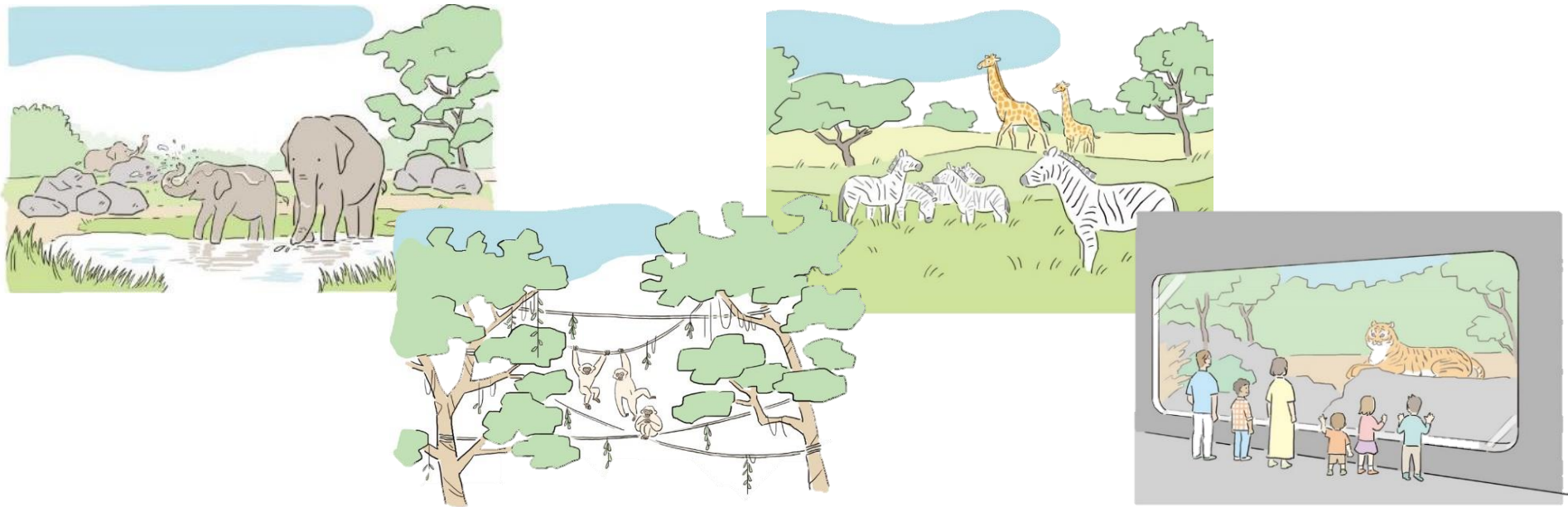
# 王子公園再整備について

## 基本目標③ 王子動物園の魅力向上

理念・コンセプト等 六甲の豊かな緑を感じ、動物と人がいきいきと過ごしながら、世界につながる動物園

### 計画概要

- 生物多様性保全に貢献するための動物収集計画（コレクションプラン）
- 地域ごとに動物を集約することや、動物種の分類に着目したゾーンを設定
- 動物本来のいきいきとした姿を引き出し、動物たちとの出会いを印象付ける演出や工夫をこらした飼育展示



# 王子公園再整備について

## 基本目標④ 公園とスポーツ施設のリノベーションと魅力向上

～緑の広場・シンボルプロムナード～

理念・コンセプト等

誰もが気軽に憩いくつろげる空間

緑の広場



シンボルプロムナード



### 計画概要

- 芝生広場を中心として王子公園駅前から公園・動物園を認識できる景観の創出
- 駅、大学、動物園につながる公園と一体的で高質な空間とにぎわいの創出 など
- 魅力的な緑地軸・景観軸となる歩行者専用園路の整備
- 既存樹木の活用や新たな桜の植樹などによる周辺の建造物の圧迫感の軽減 など



# 王子公園再整備について

## 基本目標④ 公園とスポーツ施設のリノベーションと魅力向上

### ～スポーツゾーン～

理念・コンセプト等

誰もが気軽に利用できる多世代スポーツ活動ゾーン

#### 計画概要

##### スタジアム

フィールドは  
現在と同規模の  
約6,500㎡  
観客席は3,000席程度  
400mトラック（4レーン）

##### テニスコート

立体駐車場屋上に  
ハードコート2面  
ポートアイランドに  
6面を新設



みんなの広場



スタジアム



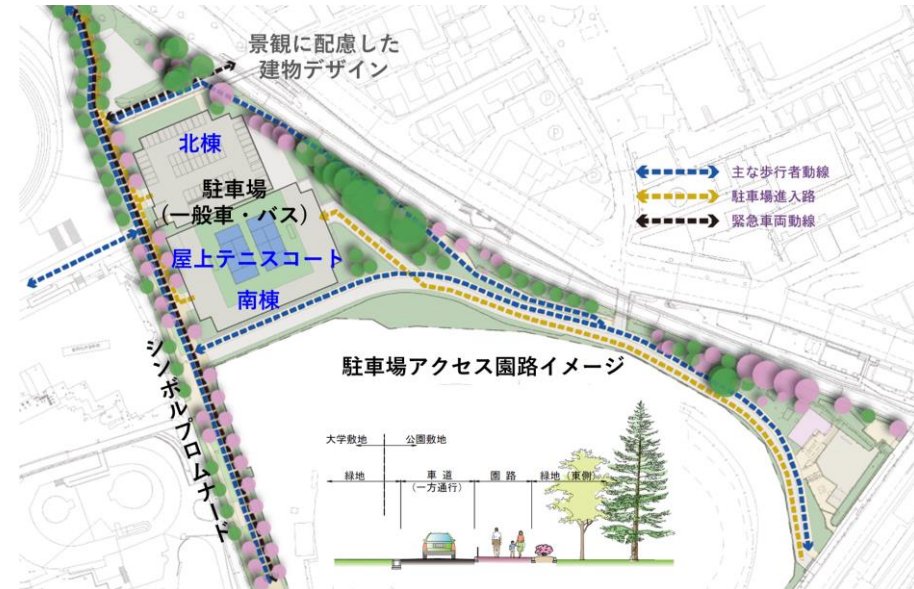
# 王子公園再整備について

## 基本目標④

## 公園とスポーツ施設のリノベーションと魅力向上

### ～駐車場～

理念・コンセプト等 六甲山の山並みを背景とした公園全体の景観と調和する高さやデザイン



### 計画概要

整備台数：500台程度 平日は大型バス枠を20台程度確保

### 建物概要：

北棟4階+屋上（駐車場利用）、南棟3階+屋上（テニスコート2面）

エレベーター、トイレ、電気自動車充電設備、最新の入出庫システムを導入

駐車場アクセス園路（歩行者の安全を確保）、市道阪急沿線の再整備

# 王子公園再整備について

## 基本目標⑤ 広域防災拠点の機能強化

理念・コンセプト等

公園全体で広域防災拠点としての機能を強化

### 計画概要

- スタジアムにヘリコプター離着陸場の確保
- 緊急避難場所や救援活動拠点の確保
- 雑用水の確保（親水空間・雨水貯留槽等）など



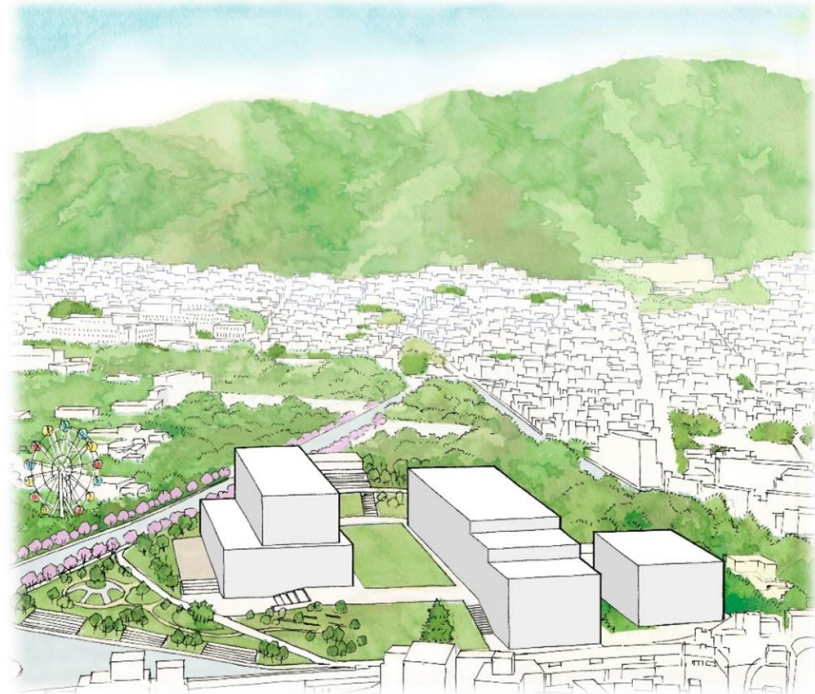
# 目次

1. 王子公園の概要
2. スケジュール
3. 王子公園再整備について
- 4. 大学の提案**
5. 令和5年7月20日開催  
計画・緑化部会での主な意見

## 概要

### 関西学院大学王子キャンパス構想の概要

国際化、産官学民連携、デジタル  
を徹底的に強化した  
4,000人規模の新しい学びの場  
(学部レベル) を新設予定



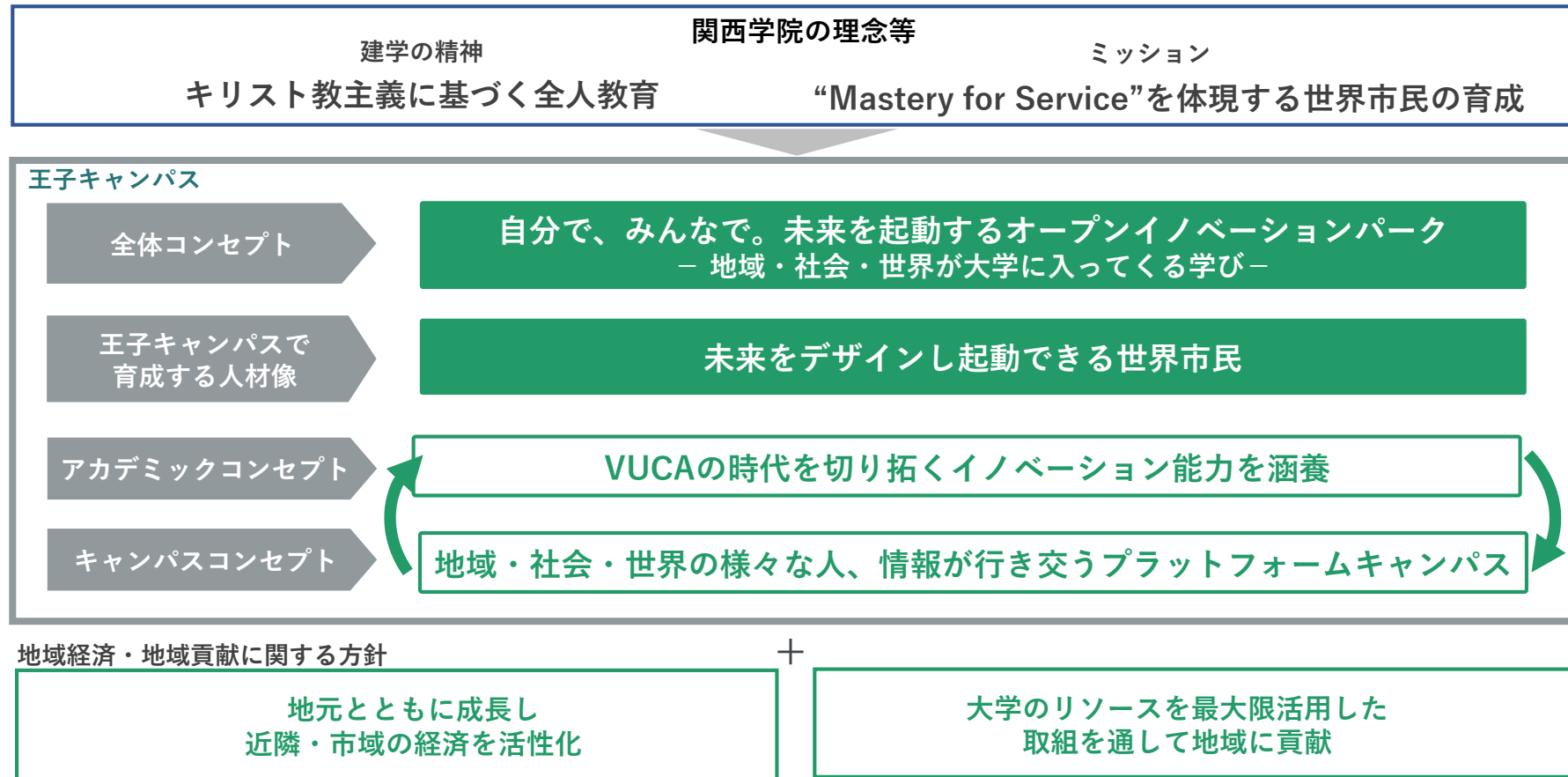
## 規模

種別	人数	(うち、留学生)
学生数	約4,000人	約800人 (2割程度)
教職員数	約200人	-

※「大学の概要」資料の内容・イメージは今後の協議により変更の可能性あり

## コンセプト

## 関西学院大学王子キャンパス構想の全体像

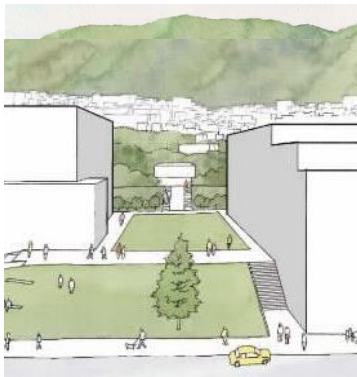


## コンセプト キャンパスコンセプト

地域・社会・世界の様々な人、情報が行き交うプラットフォームキャンパス

### キャンパスの特色

- 特色①【空間】 緑豊かな景観と調和するキャンパス
- 特色②【機能】 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス
- 特色③【地域貢献】 プロジェクト型学習やリカレント・リスキリング教育を通じて地域貢献



六甲の山々に呼応した  
キャンパス計画



地域開放（イメージ）

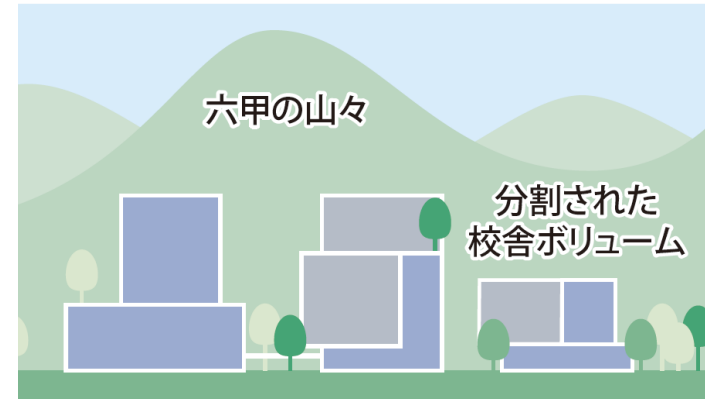


学びの場（イメージ）

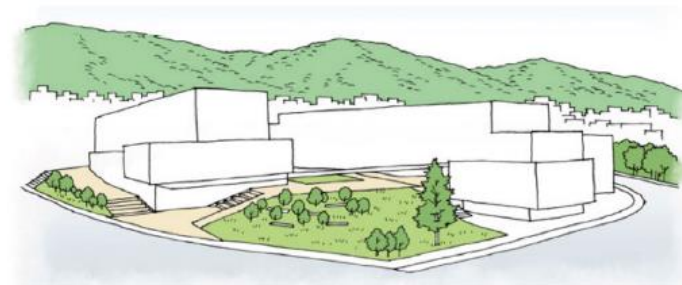
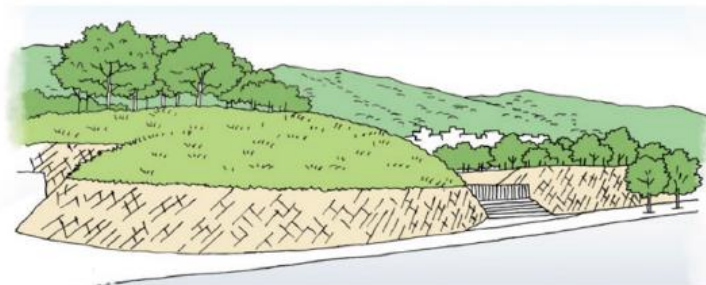
## キャンパス 特色① 緑豊かな景観と調和するキャンパス

### 神戸・六甲の緑豊かな斜面地と調和する計画

- 山並み景観に配慮した分棟による配棟計画  
→建物ボリュームを抑え、六甲の山並みの景観を阻害しない
- 新たな原田の森の創造  
→周辺の豊かな緑と地形と文化を生かし、  
市民も憩える施設を計画
- 緑の広場とシームレスにつながる中庭空間の創出  
→擁壁をなくし、緑の斜面で周辺の緑地空間とシームレスに接続



建物配置 (イメージ)



現状

計画後



## キャンパス 特色① 緑豊かな景観と調和するキャンパス

### 神戸・六甲の緑豊かな斜面地と調和する計画

➤ **アースカラーを基調とする色彩デザイン**

→周辺に広がる緑を建物に積層させ、

周辺の自然環境と調和する色彩を計画

※設計施工会社選定前の想定であり、

今後の検討で変更となる可能性があります

アースカラー

木や土、砂などの「大地」の色や、  
海や植物などの「自然物」を表した色彩

【例】 茶 緑 青 ベージュ 等



アースカラー (イメージ)



## キャンパス 特色① 緑豊かな景観と調和するキャンパス

### 神戸・六甲の緑豊かな斜面地と調和する計画

➤ 地域の自然植生に配慮した植栽計画

→地域に根差した植栽を導入し、六甲山の山並みと調和した景観を形成

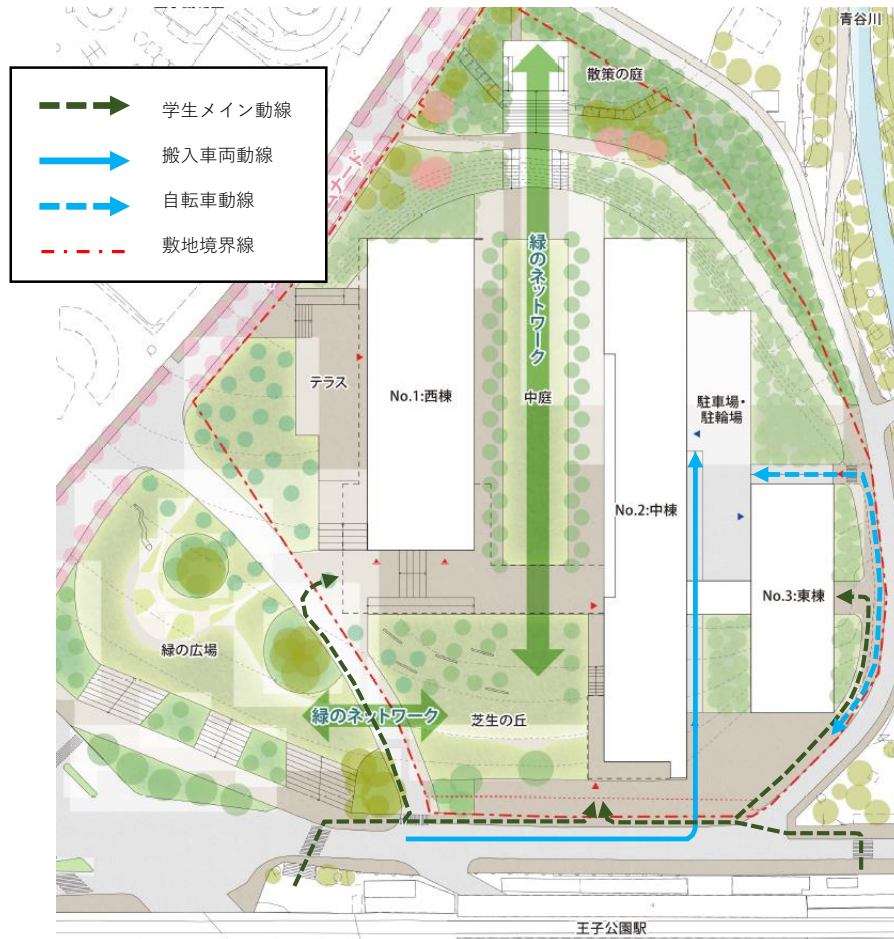
植栽計画（イメージ）



## キャンパス 特色② 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス

### 周辺施設を有機的につなぐ施設計画

- どこからでも入れる公園のようなイメージ



※設計施工会社選定前の想定であり、

今後の検討で変更となる可能性があります

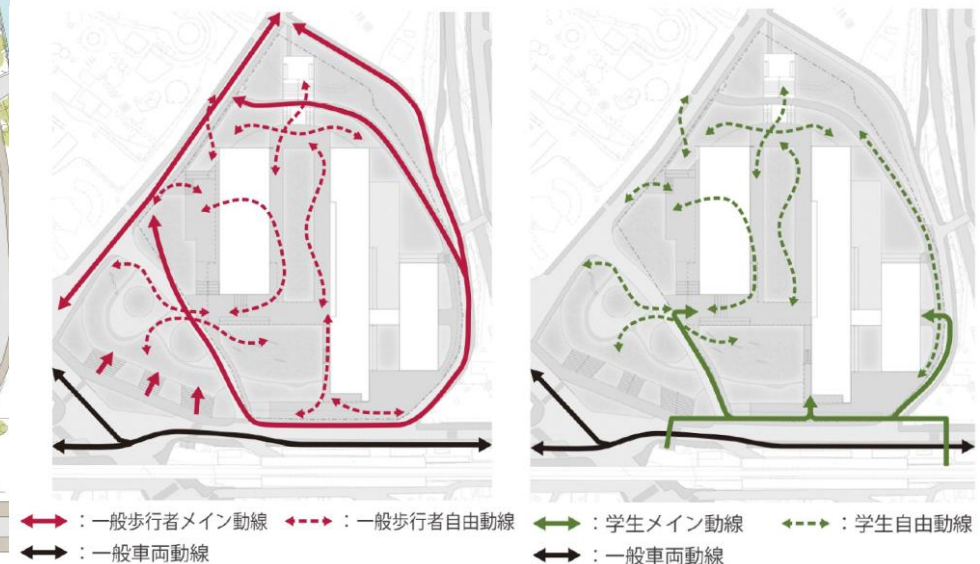
- 多様な通り抜け動線、回遊動線を創造

→どこからでも出入りできるよう計画

→主な学生の入口を複数設け混雑を緩和

→歩車分離を基本とする。

- 多様な動線のイメージ



## キャンパス 特色② 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス

### 周辺施設を有機的につなぐ施設計画

#### ➤ 開放的なキャンパスを創造

→ 中庭や緑の広場、シンボルプロムナードまでをシームレスにつなぎます

#### 開放的なキャンパス (イメージ)



## キャンパス 特色② 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス

あらゆる世代や属性の人々が日々気軽に訪問できる場として、キャンパス施設を開放

※設計施工会社選定前の想定であり、今後の検討で変更となる可能性があります

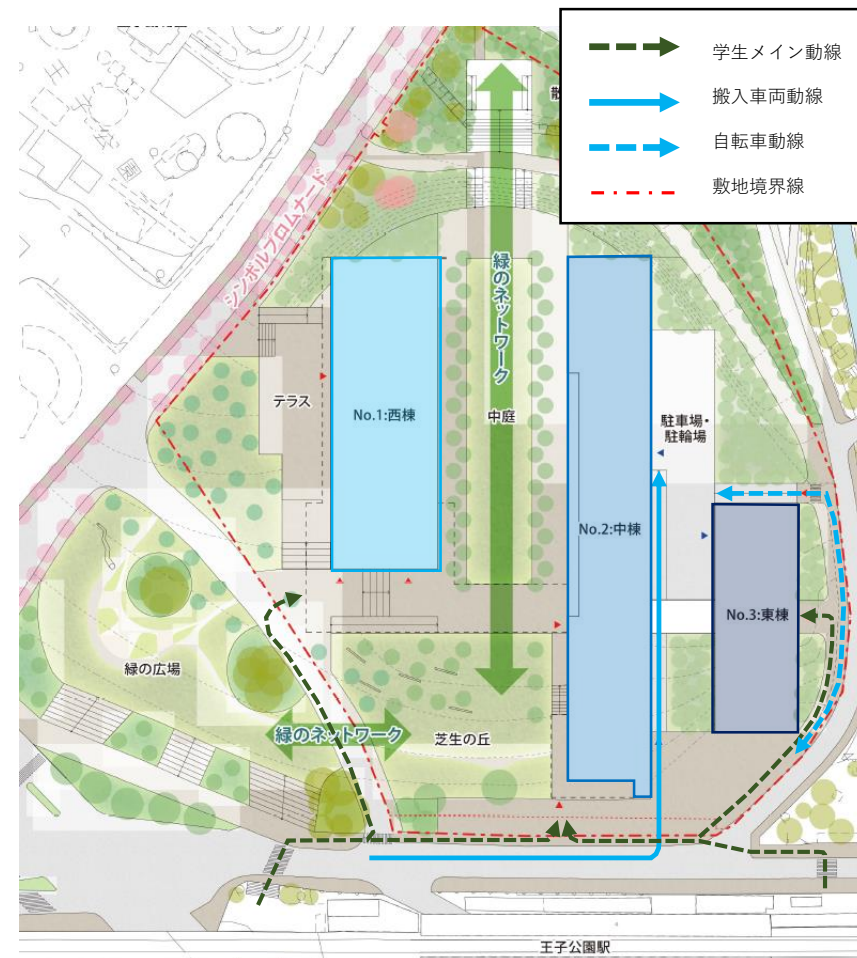
- レストラン等の学校内の魅力施設、プロジェクト型学習の基地となるオープンラボ（仮称）の一部やホール等を地域に開放

<整備を予定している機能>

教室、PJ（プロジェクト）スペース、ラーニングcommons、事務室、研究室、レストラン、カフェ、図書館、テラス、オープンラボ、学食、ラウンジ、アリーナ（体育館）、スポーツゾーン、ホール 等

※緑色の施設は一般開放予定（予約・登録制含む）

西棟	
階数	地上7階
高さ	31m
中棟	
階数	地上7階・地下1階
高さ	31m
東棟	
階数	地上3階・地下1階
高さ	18m

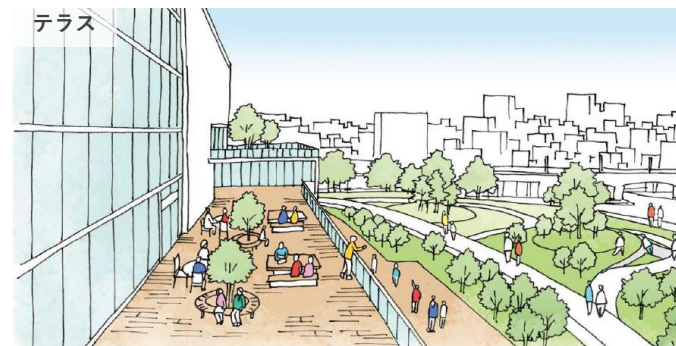


## キャンパス 特色② 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス

地域資源となる上質な空間として、以下の提供を検討

- ▶ 眺望を楽しみながら食事を楽しめるレストラン、カフェ、テラス等
- ▶ 一般の方が利用できる大学図書館「まちライブラリー」
- ▶ 学びと交流のプラットフォーム「オープンラボ（仮称）」

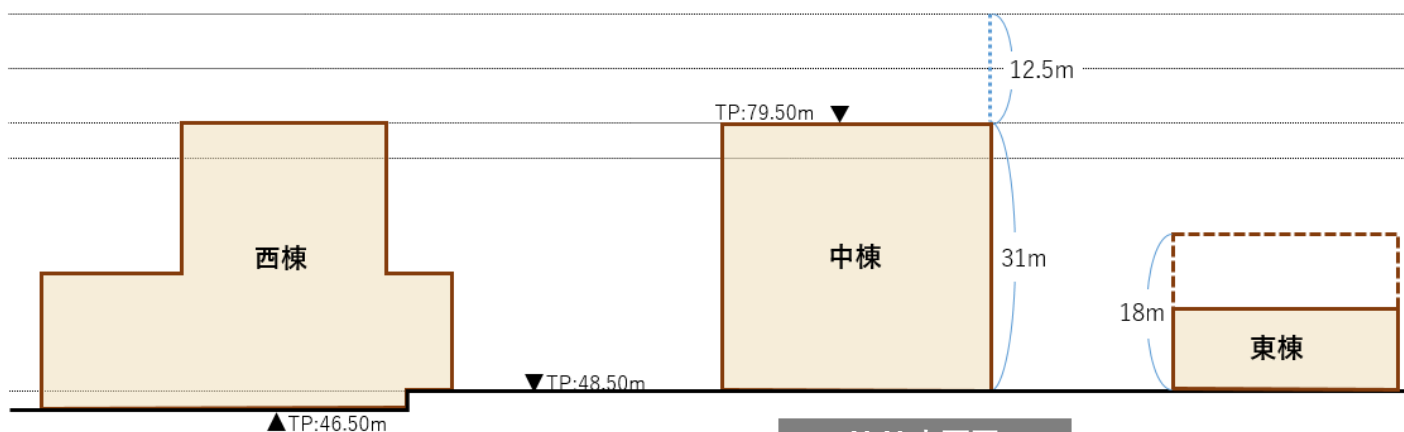
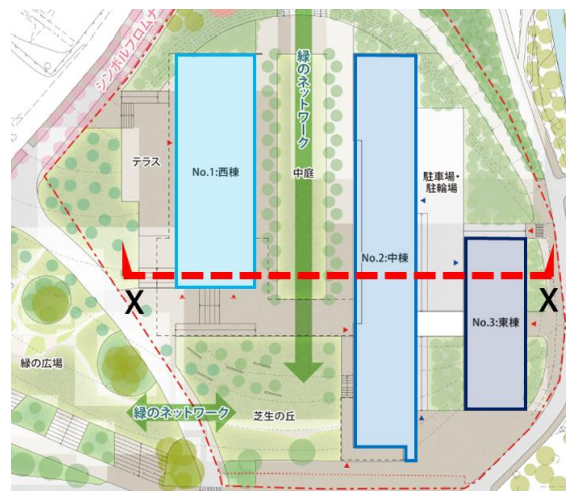
イメージ  
図



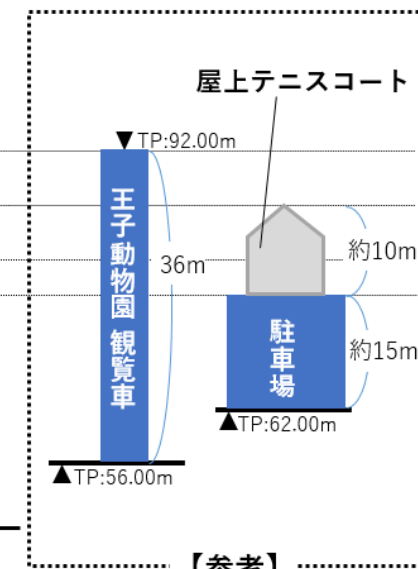
## キャンパス 特色② 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス

### 施設計画図（立面図）

※設計施工会社選定前の想定であり、  
今後の検討で変更となる可能性があります



X-X 立面図



【参考】

## キャンパス 特色② 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス

### 防災拠点である王子公園の防災機能向上に資する施設計画

これらのトピックを中心に、今後市と大学で協議をしながら施設・設備の具体的な計画を決定

#### ① 日常防災面での連携

- 神戸市と連携した非常時対応体制の構築
- 防災訓練など日常的な取り組みへの協力
- 授業で防災を取り扱い、学生や市民と連携できるよう安全教育を実施

#### ② 災害時の大学関係者の安全確保

- 大学関係者の安全をキャンパス内で確保することで、王子公園への集中抑制・混乱防止に努める
- 学内の帰宅困難者を収用可能な屋内避難場所、防災備蓄倉庫を設置し、一斉帰宅の抑制に配慮



## キャンパス 特色② 王子公園と一体的なまちに開かれたキャンパス

### 防災拠点である王子公園の防災機能向上に資する施設計画

#### ③帰宅困難者等の受入支援

##### ➤ 王子公園側からの帰宅困難者の受入に協力

→大学関係者の安全を確保した上で、受入余地に応じて公園側の帰宅困難者を受け入れ

##### ➤ キャンパス内インフラの提供に協力

→緑の広場に近いエリアに配置するイベント用電源等や食堂内の厨房等を提供

#### ④安全・安心を実現する施設整備計画

##### ➤ 迅速な災害対策が可能な配置計画

→避難が容易な低階層に屋内避難場所を設置

→搬入が容易な1階を物資集積拠点として活用

→大学関係者用の防災備蓄倉庫を設置

##### ➤ 災害時リスクに配慮した屋内避難場所の設備計画

→照明・給排水等に保安電源を供給し、

避難者の安全・安心な避難環境を確保

→災害時も使用可能な公衆Wi-Fi設備の設置や

マンホールトイレなどの設備設置

##### ➤ 耐震性の高い施設計画

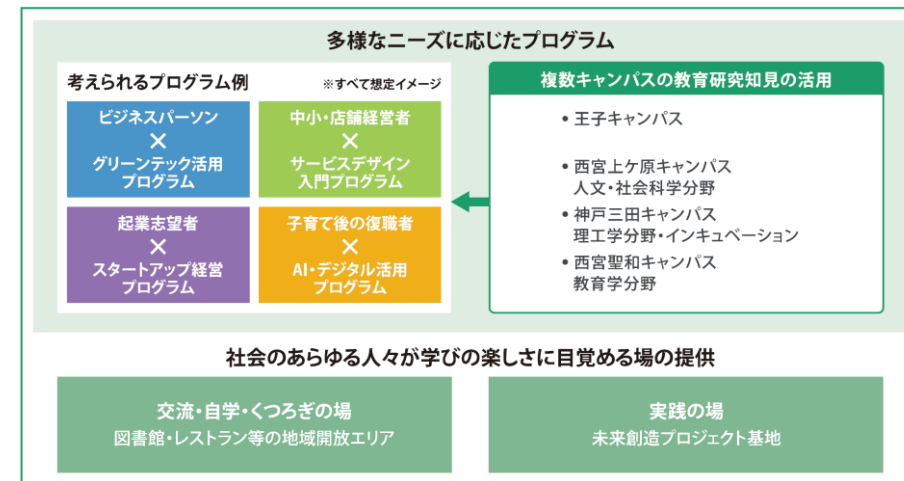
## キャンパス 特色③ キャンパスを通じた地域連携・貢献

### ▶ プロジェクト型学習による地域課題解決

- 学生が地域や企業、行政とプロジェクトチームを組み、社会課題の解決に向けて取り組む
- 産官学民連携のプロジェクトを通じ、学生だけではなく地域社会のアントレプレナーシップを醸成

### ▶ 多様なリカレント・リスキリング教育プログラムで、社会のニーズに対応

- 様々な形態でリカレント・リスキリング教育プログラムを提供
- 社会のあらゆる人々が学びの楽しさに目覚めるリカレントラーニングパークを形成
- 幅広い生涯教育プログラムの提供を通じ、豊かな市民社会の醸成に貢献



### ▶ 神戸市内の学校間連携

- 共同ワークショップや出前授業等、市内の小・中・高校生が大学生と共に学び合う機会を創出
- キャンパスを活用し、行政や地域と連携した小・中・高校生向けの教育活動やイベント実施を検討

## キャンパス 特色③ キャンパスを通じた地域連携・貢献

### 持続可能な社会構築のための学生活動を通じ、神戸の発展に寄与

- ▶ 既存キャンパスで行われているSDGs達成や持続的発展への貢献を目的とした様々な取り組みを王子キャンパスでもさらに発展させ、学生主体の社会参画型の社会貢献を展開



# 目次

1. 王子公園の概要
2. スケジュール
3. 王子公園再整備について
4. 大学の提案
5. **令和5年7月20日開催  
計画・緑化部会での主な意見**

# 令和5年7月20日開催 計画・緑化部会での主な意見

- 震災の経験も踏まえ、防災機能の充実をしっかりと検討しアピールしてほしい。
- 防災施設を設置するだけでなく、地元の方とも連携して使用方法の訓練を行うなどソフト的な対策も必要。
- 緑陰を最大化するような、樹木の管理方針などをつくってほしい。
- 公園はたくさんの思い出がつくられた場所でもあるので、シンボルツリーを残すなど、街のレガシーを守るというような取り組みが必要。
- ゾーンごとにバラバラに進めるのではなく、デザインコードにつながるような設計も考慮してほしい。
- デザイン上も機能上も、大学がきたから公園もよくなるという関係になるようしっかり考えてほしい。